

人と人、心やすらぎ 健康で住みやすいまち 吉田町

広報

よしだ

8

2011 No.625



Photo Report

南地域小学校陸上大会

熱き戦い—記録への挑戦

TOPICS

風化しないで…

これからも支援を

東京大学地震研究所 都司氏が講演

予想される東海沖巨大地震に備えを

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

風化しないで… これからも



支援を

東日本大震災で甚大な被害を受け、さらに福島第一原発の事故で一部が避難地域となっている福島県南相馬市出身の五條富子さん(60)＝片岡在住。消えた町並みを記録した写真とともにふるさとへの思いを語る。



震災前、南相馬市の実家前にあった「延命地藏菩薩」(写真左)。「幼少のころご飯をお供えすることが毎朝の仕事だった」と話す五條さん。津波で流されてしまったため、五條さんの家族はお地藏さんの絵とメッセージを描いた看板を作製し、4月に設置した。6月には被災者たちの祈りの場所になっていた(写真上)

この日は今でも忘れません。仕事の都合で焼津市内にいました。地震速報が入りテレビを見ると、南相馬市も震源から近いことが分かりました。すぐに姪の携帯電話に掛けましたが、通信はまひ状態。不安が募り「大丈夫？」とメールを送信しました。しばらくたって返ってきた

3月11日午後2時46分

五條さんは、津波で消えた故郷を少しでも記録に残そうと被災した町並みを写真に収め、一冊のスクラップ帳にまとめました。その中には、流された自宅付近の写真をはじめ、避難所でボランティア活動をする写真、被災前の穏やかな町並みの風景を写したものもありました。

そのスクラップ帳を見つめながら、3月11日の出来事や南相馬へ帰郷したときの様子、母と妻を失った兄のこと、偶然再会した幼なじみのことなどを語ってくれました。

「長いスパンで考えていただき、継続的な支援を」と話す五條さんは、東日本大震災で甚大な被害を受けた南相馬市の出身。今回の大津波で母と義姉を亡くし、実家も流されてしまいました。

葉月

C O N T E N T S

Topics 1	
風化しないで…	
これからも支援を	03
町長からのメッセージ	
津波防災まちづくり-1	06
まちからのお知らせ	08
Photo Report	
南地域小学校陸上大会	
熱き戦い—記録への挑戦	12
まちのわだい	14
Topics 2	
東京大学地震研究所 都司氏が講演	
予想される東海沖巨大地震に備えを	16
保健だより	17
情報ボックス	18
としょかんだより	22
給食メニュー、人の動き ほか	23
かがやく笑顔	
Happy Birthday (ハッピーバースデー)	24



2011 No.625





1 南相馬市の五條さん実家から海へ続く道（震災前） 2 五條さんの実家前から海へ続く道（震災後）周辺は全て津波に流されてしまった 3 農協の婦人部が手作りで作製した手さげバッグやエプロン 4 焼津市内の鮮魚店から送られたトンボマグロ 5 避難所へ行き刺身などを被災者に振る舞う五條さん家族



んのは「私は大丈夫だけど、お父さんやお母さんは、津波に流されちゃったかもしれない」という内容のメールでした。私は、状況が把握できず冗談かと思いました。すぐに帰宅してテレビを見ると、あの恐ろしい津波の映像が映っていました。私は、ただただ信じられませんでした。

その後、すぐに帰郷しようと思いましたが震災の影響で道路は寸断。また福島第一原子力発電所から30km圏内は、立ち入りが制限されていたため出発することができませんでした。実家に向かうことができたのは3月23日。車で約8時間かけ、ようやく到着すると、そこは「がれきの山」。慣れ親しんだ家は跡形も無い状況で、まるで地獄絵図を見ているよう。そのあまりに悲惨な現実を私は受け入れることができませんでした。

実家の兄の話では、地震が来る前、飼っていた牛は暴れまわり、柵を越えて逃げてしまった牛もいたようです。消波ブロックが積まれている海岸は波が引き、沖の方まで砂浜が広がって見え、川からは水が無くなったそうです。津波が来る前にはそ

る前、飼っていた牛は暴れまわり、柵を越えて逃げてしまった牛もいたようです。消波ブロックが積まれている海岸は波が引き、沖の方まで砂浜が広がって見え、川からは水が無くなったそうです。津波が来る前にはそ

被災者は頑張っています

多くの避難所に行くことと高校へ一緒に通った同級生と偶然会うことができました。その同級生は「みんな流されちゃってね。旦那も死んじゃったよ」と話し、いつも3人で高校に通っていたもう一人の同級生が津波で亡くなったことも話してくれました。「大変だったね」の言葉は軽々しいようで言葉に詰まり、私はなんて声を掛けてよいかさえ分からなくなりました。しかし、地元の人には頑張っています。被害者意識をもっていない。自分たちの町を自ら取り戻そうと草刈りをやつたり、あぜ道にヒマワリの種をまいて

れただけ大きな予兆があったという事です。そして、あの松林を瞬間で覆い尽くすほどの大津波が襲いかかってきました。兄は山に逃げ、一命を取り留めましたが、寝たぎりの母親の残る自宅が目前で流されて行く様子を、ただただ見ているしかできなかったようです。兄は、その悔しさから、いまだに線香をあげられずにいます。自分が母を助けてあげられなかったという思いがきつとあるのではないでしょうか。男だから小さなことは言いませんが、どこかでけじめがついたらきつと線香をあげてくれるんじゃないかなと思っています。私自身も、がれきの上に立ち穏やかな海を眺めていると、やり場のない怒りが込み上げ、悔しさと涙が止まりませんでした。

皆さんに感謝

吉田の自宅へ戻ると、私にできることは何かないのかと考えました。仕事のときに出るカーテンの残布を利用したエプロンやバッグなどの製作を農協婦人部や友人にお願いしました。また、焼津市内の鮮魚店からは、トンボマグロを45本無償で提供していただきました。

南相馬市は、放射能の関係で窓も開けられない状態です。これからも暑い日が続くので心配です。そして、まだまだ不足する支援物資もあって聞いています。小学校の文房具、避難しているペットの餌などが足りないことも話していました。また、季節が変われば必要な物資も変わってくると思います。

私は、今後もできることから支援していきたいと思っています。現地にある「相馬会」というボランティア団体は、今でも足りない物資などの支援を求めています。被災者たちの避難生活はまだ続きます。吉田町の皆さんにもぜひ、継続的な支援をお願いします。



▲被災した故郷の写真を見ながら心境を語る五條さん

information 「東日本大震災義援金」のご協力をお願いします
震災後の3月14日から町で受け付けている義援金は、7月末現在で195の個人・団体から670万9,202円の温かい支援が送られています。受け付けは現在も行っていますので、皆さまのご協力をお願いします。なお、お寄せいただいた義援金は「日本赤十字社静岡県支部」を通じて被災地へ送られます。
受付場所 ①保健センター(町赤十字吉田町分窓口) ②役場 会計課窓口
受付期限 9月30日(金)まで



▲提供されたマグロをさばく夫の収臣さん(手前)

私たち家族は4月26日、四十九日の法要を兼ね、それらの支援物資を持って、南相馬市の避難所へ向かいました。いたたたいたトンボマグロは、避難所で生活する人たちに刺身にして振る舞いました。海の近くに住む皆さんは、普段から海産物を食べているので、被災してから初めて口にすると「おいしい」「おいしい」などと大変喜んでくれました。今回、支援物資を提供するために、多くの方々からご支援、ご協力をいただきました。皆さま



▶自衛隊らが見つけた思い出の品などは捨てずに道ばたにそっと置かれている

3月11日の東日本大震災は、吉田町の誕生から吉田町への衣替えを経て今日に至るまで発展し続けてきた当町の歩みを今後も確実なものにするための「津波防災まちづくり」の強力な推進を迫っています。その理由は、町民の皆さまが当町の地図を広げ、その立地と発展を考えれば、容易に理解できるはずですが、

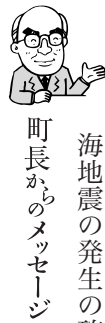
まず、当町の立地ですが、正面は駿河湾に接する約5kmの国が直轄する海岸線、海岸線の後背地は左右を流れる国が管理する一級河川の大井川と静岡県が管理する二級河川の坂口谷川に囲まれる奥行き約6km、面積約20.8平方kmの平坦地であることに尽きます。次いで、当町の発展ですが、大井川の伏流水の豊かな恵みと東名高速道路吉田インターチェンジの開設が組み合わされて、次々と企業が進出したことがその一因と言えます。

6月25日付朝刊の新聞各紙の見出しは、日本世論調査会が6月11日・12日の両日に実施した防災に関する全国面接世論調査の結果を報じていました。二つまでの複数回答を認めた世論調査の結果は、1位は「地震が来たらすぐ高台に逃げることを徹底する」で43.3%、2位は「住宅などは高台に移転」で41.2%、3位は「高台に避難する階段や道路を整備」で34.4%と続き、普通感覚では1位を占めるものと考えられる「防潮堤などの整備」は4位で32.8%となっていました。

確かに人命に限って言えば、その通りでしょう。しかしながら、企業の生産活動の継続も当町の豊かさの不可欠の要件ではないでしょうか。そうだとすれば、当町の「津波防災まちづくり」は、「町民の皆さまの人命と財産、および企業の当町における生産活動の継続を保障する防災を第一義とし、それが駄目であれば、その時は人命だけでも救う減災を第二義とする」方針に沿って進めることになるものと考えます。

湾内に及ぶものであり、およそ100年間隔で起きるものと考えるべきである。つまり、1854年の安政東海地震型の東海地震が起きるものと考えるべきであり、1944年の東南海地震は安政東海地震型の最後のものであった。そうであれば、次の東海地震は1944年+100年=2044年に発生となるが、1944年の東南海地震が小粒であったので、間隔が縮まる可能性はある。90年に縮まるとすれば、1944年+90年=2034年ごろとなる。また、東海・南海地震（親分）には近畿地方内陸直下型地震という子分たちがおり、子分のトップバッターが出てから約40年後に親分が出てくる。1995年の兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）が子分のトップバッターであり、1995年+40年=2035年となる」との見解によっています。

講演終了後、都司先生は東海地震の発生時期の確率に対する記者の質問に『東海地震の発生確率は、12、



町長からのメッセージ

町長からのメッセージ 99

津波防災まちづくり—1



防災講演会の開催

東京大学地震研究所の都司准教授による『東日本大震災の津波の教訓と約20年から30年後に発生が予想される東海沖巨大地震への有効対策』と銘打った防災講演会が、7月16日の夜7時から9時過ぎまで吉田中学校体育館の2階で開催されました。講演会は極めて蒸し暑い気象条件の下で行われたにもかかわらず、千人近い多くの町民や企業の皆さまが講演会場に足を運び、熱心に耳を傾けていました。防災講演会の内容は、都司先生の的を得た説明振りのおかげで聴衆の皆さまも当町を襲うであろう東海地震の概要について理解が得られたものと受け止めました。

講演は①静岡県の第3次被害想定の間違い、および東海地震の来襲の時期の予測②千年に一度の超巨大地震による津波③吉田町を襲う200年に一度の東海地震④結論—から成り立っています。

静岡県の第三次被害想定のおおきさを指摘

県内35市町が東海地震の地震対策のよりどころとしている第三次被害想定そのものが間違っていると都司先生は指摘しました。間違っていると指摘された静岡県の第3次被害想定は、1976年に東京大学の石橋教授が発表した東海地震の単独発生説によっています。その石橋説は、「1854年に発生した東海地震の震源域は駿河湾の中まで入っていたが、1944年に発生した東南海地震は遠州止まりであった。だから駿河湾内の応力（ひずみのエネルギー）は1944年の東南海地震では解消されておらず、駿河湾内だけを震源域とする東海地震はいつ起きてもおかしくない」と主張するものですが、石橋説の発表からすでに35年もたっており、都司先生は「石橋説は成立しないと考えるのが適切ではなからうか」と結論付けました。

都司先生の東海地震の発生は「東海地震とは三重県沖から遠州沖、さらに駿河

13年後から20年後までで20年、20年後から30年後まで80年」と答えておりました。この説明によれば、私たちに残された時間は10年間と腹をくくらなければならず、この時間と勝負しながら全力で発生が予想される安政東海地震型の東海地震への備えを万全にするよう努めなければならぬこととなります。

千年に一度の超巨大地震による津波

都司先生は1498年に起きた明応東海地震による津波がそれであったと話しました。私たちが講演会の開催に先立って東京大学の地震研究所を訪れた折、この千年に一度の明応東海地震を分かりやすく説明してくれました。今年の10月に静岡市で地震学会が開催されますが、そこで千年に一度の超巨大地震であった明応東海地震について学説として発表することでした。この明応東海地震が千年に一度の超巨大地震であったとの発表は都司先生が先鞭をつけるものであり、大き

な波紋を呼ぶものと思われる。この明応東海地震は1498年8月25日に起きたものであり、沼津市江梨で11m、沼津市戸田で33m、小土肥で18m、八木沢で25mの所まで津波が押し寄せました。この近くでは、焼津市坂本の林瘦院、御前崎市朝比奈の閉田院などに記録が残っています。この地震による津波は西伊豆の沿岸部に10mから15mの高さで押し寄せたと考えられています。

この明応東海地震によって当町周辺の海岸にも8mから10mの津波が押し寄せたと古文書に記されていると紹介しました。この明応東海地震はこれまでほとんど紹介されていませんでしたので、この高さの津波が当町周辺を襲ったとの事実は当町の津波防災のまちづくりの策定の基軸に据えなければならぬと考えます。ただし、吉田町の正面に横たわる約5kmの海岸は国の直轄でするので、吉田町が直接あれこれすることはできません。従いまして、これまで以上

吉田町を襲う200年に一度の東海地震

都司先生のお話では、東海地震は東南海地震と区別して考えるのではなく、「三重県沖から遠州沖・さらに駿河湾内に至る区域を一つに括る地震」として捉えるべきである。三重県沖から遠州沖・さらに駿河湾内にかけて同じようにプレートは滑り込んでいるものの、三重県沖から遠州沖にかけては100年周期で応力が臨界に達し地震が起きるが、駿河湾内では100年周期ではなく200年周期で応力が臨界に達して地震が起きる。このため、人々の目には三重県沖から遠州沖の東南海地震と駿河湾内の東海地震は連動して起きるものとして捉えられないだけであるとのことでした。

結論

被害想定での津波の予測値が小さくなるのは当然であり、「三重県沖から遠州沖・さらに駿河湾内に至る区域を一つに括る地震」を東海地震として捉える本来的な立場からすれば津波の予測値は静岡県の第三次被害想定よりも大きくなるものと考えなければならぬこととす。

20年後から30年後に80%の確率で起こるものと予測される東海地震は、三重県沖から遠州沖を震源とする東南海地震と駿河湾内を震源とする東海地震が連動するものと考えられますが、詳しいことは都司先生の技術指導の下で作成される「吉田町津波ハザードマップ」の出来上がりを待たなければなりません。この津波ハザードマップは、11月の20日までに作成し、町民の皆さまに配布を予定していますのでお待ちください。

「吉田浄化センター」を一般公開

9月10日の「下水道の日」にちなみ、町では下水道への理解と普及を目指して、吉田浄化センターの施設を一般開放します。
住宅などから集められた汚水をきれいな水にして、川や海に戻していく様子をわかりやすく案内するほか、さまざまな催しも計画しています。

日時
9月11日(日) 10:00～15:00
会場
吉田浄化センター
(吉田町住吉4300-20)

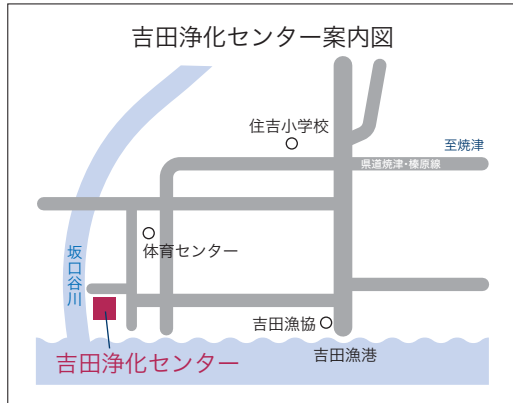
催し物

- パネル・模型・公共汚水マスの展示と解説
- 自然にやさしい暮らし方についての説明

- 町内小学校4年生が作成した下水道に関する絵画・ポスター・書道の展示
- ビデオ放映・風船の配布・ヨーヨー釣りなど
- リサイクル製品(肥料)や自然にやさしいグッズなどが当たるクイズも実施します。

問い合わせ

下水道課(吉田浄化センター内)
☎33-1100



家屋の新築・増改築の調査を実施します

固定資産税の基礎資料となる評価額を算定するため、今年中に家屋を新築・増改築されたお宅へ税務課職員が家屋調査に伺います。

これは、固定資産税の基礎資料となる評価額を算定するための調査です。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

また、新築・増改築に伴い、取り壊した家屋がある場合には、お早めに税務課で手続きをしてください。

調査対象となる家屋

平成23年中に新築・増改築した家屋(居宅・共同住宅・店舗・事務所・工場・倉庫など)

調査期間 9月～平成24年1月
※調査日時やご用意いただく資料などは、家屋の所有者にご連絡させていただきます。

問い合わせ

税務課 課税部門
☎33-2108

住民票の住所欄にアパート名などを表記

町では、8月1日から住民票の住所欄に方書き(アパート名、寮、施設名などの名称)や部屋番号(棟号、室の番号)を載せています。

これは、平成24年7月に施行される住民基本台帳法の改正、外国人登録法の廃止に伴い、住民票の記載内容をより正確に、分かりやすくするための措置です。

これまで、転入、転居などの際には、町のシステム内で住所の方書きを入力していただきましたので新たな申請は必要ありません。ただし、アパート名などの変更、部屋の移

転などがありましたら、変更後14日以内に「住民異動届」を提出してください。

また、方書きを含めた住所が正式な住所となりますので、各種申請の際には住所の正しい記入をお願いします。

今後は住民票でも住所の方書きを確認できますので、ご活用ください。

問い合わせ

町民課 住民窓口部門
☎33-2101

町の農業委員が改選されました

農業の発展に尽力

任期満了に伴う吉田町農業委員会委員選挙が7月5日告示され、このほど委員が改選されました。農業委員は、法律に基づき①選挙による委員②団体推薦による委員③町議会推薦による委員から構成されます。

公職選挙法が適用される①選挙による委員の選出には、定数11のところ、11人が立候補。同選挙は無投票で当選が決まりました。それに伴い町選挙管理委員会は7月11日、役場で当選証書付与式を開き、山本宏委員長から一人一人に当選証書を手渡しました。

②団体推薦による委員は、ハイナン農協と中部農業共済組合、大井川土地改良区からそれぞれ1人ずつ選任。また、③町議会推薦による委員は3人が推薦され、7月11日に選任書が交付されました。委員の任期は、平成26年7月19日までの3年間です。改選された農業委員は次の通り。(敬称略)

問い合わせ

町農業委員会事務局
(産業課 農政部門)
☎33-212121

①選挙による委員(11人)

 藤田三郎 (川尻)	 村松國雄 (川尻)	 和田利廣 (神戸)	 田島豊 (川尻)	 大石高行 (川尻)	
 中村利實 (神戸)	 若嶋勝美 (大幡)	 高橋勝雄 (片岡)	 三輪弘 (住吉)	 川本丈太郎 (住吉)	 吉永有司 (片岡)

③町議会推薦による委員(3人)


柳原博子
(住吉)
大石洋子
(神戸)
吉永恭一
(住吉)

②団体推薦による委員(3人)


曾根基司
(大幡)
河原崎昇司
(片岡)
村田宇一
(住吉)

吉田町のまちづくりを生かされます あなたの「ふるさとよしだ寄附金」

ふるさとや自分の応援したい自治体に寄附金という形で支援する制度が「ふるさと納税」制度です。町では「ふるさとよしだ寄附金」という名称でご案内しています。

皆さまの吉田町への「思い」が寄附金という「かたち」となっており、まちづくりに活用されます。他市町村にお住まいのご家族にも声をかけていただき、多くの皆さまからのご協力をお願いします。

寄附金は こんなことに使われます

皆さまからいただいた寄附金は、町の「第4次吉田町総合計画」で掲げている将来都市像「人と人、心やすらぎ 健康で住みやすいまち 吉田町」の実現のためのまちづくり計画（「健康・福祉」「生活環境」「教育・文化・交流」「都市整備」「産業振興」）の貴重な財源に充てさせていただきます。平成23年度は、これらの計画を現実的に推進させるため「福祉、子育て、健康づくり、幹線道路、教育」に配慮したさまざまな事業に取り組んでいます。

町では、去る3月11日に発生した東日本大震災の甚大な被害を目撃し、津波対策に重点的に取り組んでいます。新たな被害想定による町独自の津波ハザードマップおよび津波避難計画の策定、全世帯を対象とした同報無線の戸別受信機となる防災行政ラジオの配布、避難地である住吉小学校への避難階段および屋上フェンスの設置

の当たりし、災害に強いまちづくりの整備に着手しています。町民の生命の保護と財産の保全のため、地震、津波に対して可能な限りの備えを実施し、安全安心なまちづくりを目指します。

着手した地震・津波対策
「ふるさとよしだ寄附金」に寄附をしていただきますと、確定申告



またはお住まいの市町村への個人住民税の申告により、寄附金額のうち所得税については2千円、個人住民税については5千円を越える部分について、一定額を上限に控除を受けることができます。詳しくは、町ホームページをご覧ください。担当までご連絡ください。

お問い合わせ
企画課
行財政構造改革推進部門
☎(0548)3312136

宝くじ助成金でカラーコピー機など整備

自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動用品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、活力ある商店街づくりや地域の国際化の推進および地域文化への支援等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることに地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。

北区自治会では7月に、この助成制度を利用して、各種コミュニティ活動に使用する印刷機1台とカラーコピー機1台を購入しました。



▲自彊館の事務室に設置された印刷機1台とカラーコピー機1台

お問い合わせ
企画課 企画調整部門
☎3312135

新たに2人の委員が就任 町の人権擁護委員を紹介します

町内で人権の監視役として活躍する「人権擁護委員」に増田信行さん（川尻）と鈴木茂樹さん（住吉）が7月1日付けで法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、自由人権思想の普及や高揚に務め、私たち一人一人に保障されている基本的人権を守り、救済のための適切な処置を講ずるなど、日ごろから人権に関するさまざまな活動を推進しています。

町内には、新しく就任した2人を含め、5人の人権擁護委員がいます。人権に関する悩みごとなどは、お気軽にご相談ください。委員の皆さんは次の通り。

問い合わせ

町民課 住民窓口部門
☎3312101



久保田和子（住吉）
☎32-5267



大畑一松（神戸）
☎33-1135



吉永優子（片岡）
☎32-6996



増田信行（川尻）
☎32-2104



鈴木茂樹（住吉）
☎32-3749

「自助」「共助」の大切さを再認識 吉田町総合防災訓練を実施

本年度の総合防災訓練は「大井川流域の協力・連携」減災への新たな出発をメインテーマに、島田市・牧之原市・川根本町・吉田町を県の中央会場として、東海地震を想定した訓練を実施します。当町では3つの訓練エリアを設け、自主防災組織をはじめ、消防署や自衛隊、海上保安庁などの防災関係機関との連携強化と重点に実践的な訓練を実施します。

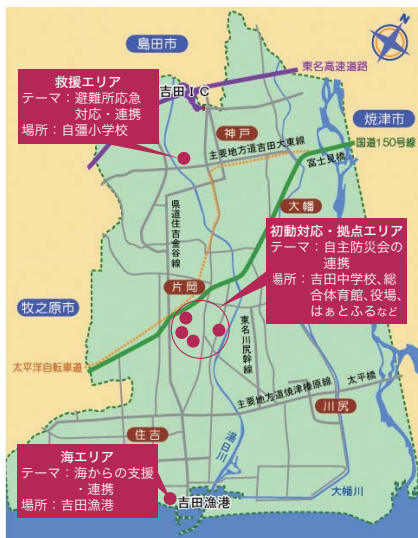
実施日 8月28日(日)

訓練想定

突然、駿河湾から遠州灘を震源とするマグニチュード8.0の地震が発生し、県内各地で震度6弱以上となったことを想定

訓練スケジュール

- 午前7時30分：同報無線で訓練実施(中止)のお知らせ
- 午前8時30分：訓練地 震発生のサイレン吹鳴
- 正午ごろ：同報無線で訓練終了のお知らせ



訓練概要
初動対応・拠点エリア
倒壊家屋救出救助訓練、多重交
通事故救出救助訓練など
救援エリア
避難所開設運営訓練、避難所炊
き出し訓練など
海エリア
緊急物資搬入・搬送訓練、津波
漂流者救出救助訓練など

※訓練のための自衛隊機が訓練日前から飛来します。ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

総務課 地域安全部門
☎3312134

躍



熱

Photo Report 南地域小学校陸上大会

熱き戦い——記録への挑戦

今年度南地域小学校陸上大会(社稜原地区教育協会主催)は7月6日、牧之原市稜原総合運動公園「ぐりんぱる」で開催されました。大会は町内3校、牧之原市10校の全校が出席し、約800人が参加。競技は100m走などのトラック競技を男女計12種目、ソフトボール投げや走り幅跳びなどのフィールド競技を男女計6種目で競い合いました。猛烈な暑さとなったこの日、児童たちは暑さに耐えながらも限界まで力を出し切り、熱い戦いを繰り広げました。

動



大会結果(町内のみ)

【男子】

- ▽1500m ①田口混太 (中央小) 5分01秒00 ③北嶋駿希(住吉小) 5分13秒60
- ▽100m ③石神璃久 (中央小) 14秒70
- ▽80m障害 ①川本尚弥(住吉小) 13秒40 ②河村一星(中央小) 13秒70
- ▽4x100m複数学級 ①中央小57秒70 ②住吉小58秒50
- ▽走り幅跳び ①紅林悠斗(中央小) 4m24 ②八木大紀(同) 3m84
- ▽ボール投げ ①藤田圭生(中央小) 55m44

【女子】

- ▽800m ①河原崎茉友(中央小) 2分39秒90 ②井上英(同) 2分42秒90
- ▽200m ②森花梨奈(中央小) 31秒20 ②宮本有加(自彊小) 31秒20
- ▽100m ①杉本美友(住吉小) 14秒70 ②櫻井安寿(自彊小) 15秒10
- ▽80m障害 ①田村吏穂(住吉小) 13秒90 ②大石菜由(中央小) 14秒30
- ▽4x100m複数学級 ①住吉59秒40 ②中央小59秒60 ③自彊小1分00秒90
- ▽走り幅跳び ①増田結加(中央小) 3m92 ③松浦愛実(同) 3m63
- ▽ボール投げ ①大石仁菜(中央小) 45m19

1_スタート合図とともに一気に加速する男子100m走 2_仲間を精一杯応援する児童 3_選手以外の全員が参加するオープン競技のドリーム走 4_暑さに負けず激しい競り合いを繰り返した女子800m走 5_自慢のジャンプ力で観客を沸かせた男子高跳び 6_記録更新を目指して華麗なジャンプをする児童(女子走り幅跳び) 7_仲間「がんばれ!」などとエールを送る児童



▲カーブミラーに洗剤を吹き付け、雑巾を使ってきれいに磨く参加者

北区交通安全会が交通安全施設の点検と清掃活動 事故防止を願いカーブミラーの清掃

夏の交通安全県民運動の一環として北区交通安全会(飯山洋三会長)は7月10日、同地区内にある交通安全施設の点検とカーブミラーの清掃活動を実施しました。交通安全会役員をはじめ、町内会長や自治会役員など約30人が参加。町内会ごとに分かれた参加者は、約160カ所のカーブミラーを雑巾や窓ふき用モップを使って丁寧にふいて回り、約2時間かけて清掃や点検に汗を流しました。飯山会長は「参加してくれた皆さんのおかげでカーブミラーが見やすくなりました。北区から一つでも交通事故を減らしていきたい」と話していました。

住吉区交通安全委員会と共同作成 住吉小児童が七夕で交通安全を願う

住吉区交通安全委員会(岩崎梅二会長)と住吉小学校(水嶋真志校長)の児童が共同作成した七夕飾りが7月5日から11日までの7日間、役場1階ロビーに展示されました。同委員会が児童と一体となって交通安全に取り組もうと6年前から実施。約12mの長さの竹には、児童660人が書いた短冊が飾られていました。6日には岩崎会長のほか、児童会の5年生8人が役場を訪れ、黒田教育長に設置を報告。大村文也くんは「短冊には『家族が交通事故にあわないように』と書きました。自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶります」と話しました。



▲黒田教育長(左)に七夕飾り完成の報告と交通安全の願いや誓いを話す児童ら



▲メモを取りながら職員が説明する下水の浄化方法などを真剣に聞く児童

町内小学校4年生が下水道処理施設を見学 水をきれいに環境を守る大切さを学ぶ

町内小学校の4年生は、社会科学習の一環として町が管理する下水処理施設「吉田浄化センター」を見学しました。そのうち、中央小学校(松浦祐之校長)の児童155人は7月8日、家庭などから排出された下水が処理されるまでの過程を学び、水の大切さや環境問題について理解を深めました。児童は下水道についてのビデオを視聴した後、職員の案内で中央監視室や水質試験室などを見学。実際に下水のにおいを嗅いだり、微生物による有機物を使って汚水を浄化していくことなどを学びました。

住吉区が住吉海岸で清掃奉仕活動 地域住民600人が海岸のごみ拾いに汗

住吉区自治会(三輪昌光会長)は7月17日、住吉海岸で清掃奉仕活動を実施しました。自治会役員をはじめ、隣組の組長や町壮年会の会員ら約600人が参加。活動は、吉田漁港から坂口谷川までの住吉海岸一帯約1万5,000平方mを町内会ごとに区分けして行われました。参加者らは、ゴミ袋を片手に流木やペットボトル、空き缶などの漂着ごみを約1時間かけて暑い日差しの下、汗をかきながら拾い集めていました。この活動は、地元の海岸を守ろうと「海の日」にちなみ約20年前から実施されているものです。



▲海岸に打ちあげられた流木などの漂着ごみを拾い集める地元住民ら

親子元気アップ教室2011 運動遊びを通して体力向上

保護者に子供の体力や生活習慣の重要性について理解してもらおうと町と町教育委員会は7月23日、「親子元気アップ教室2011」(県レクリエーション協会、吉田高校協力)を総合体育館で開催しました。近年、子供の体力や運動能力の低下傾向が続いている現状から、運動遊びを通して、元気な子供の育成につなげようと今年初めての取り組み。会場では、親子で一緒になって遊ぶプログラムや保護者向けのセミナーなどが用意され、3歳から小学生までの子供と保護者ら約150人が参加しました。親子で遊ぶプログラムでは、汗だくになりながら音楽に合わせて踊ったり、手遊びなどで楽しみました。保護者向けのセミナーでは、講師が子供の体力低下の現状などを紹介し、保護者同士が子育てについての情報交換も行いました。そのほか、町健康づくり食生活推進協議会の栄養士らが紙芝居をしながら食生活の大切さなども紹介しました。



▲吉田高校のボランティアと一緒に踊りや手遊びを楽しむ参加者した親子



▲音楽に合わせて親子のスキップを促す親子



▲ずらりと並んだ色とりどりの地場産品を使った料理を試食する参加者

町農業経営振興会女性部会が食事会を開催 安心・安全な地場産品の料理をPR

町農業経営振興会女性部(岩村章子会長)は7月14日、「地場産の会」と題した試食会を片岡会館で開催しました。大豆や米粉、シラスなど地元で採れた食材をふんだんに使った料理を会員が作り、テーブルには湯葉巻きや米粉うどんなど約25品の料理が並べられました。招待された学校給食センターの栄養士は「給食に取り入れていきたい」と興味を見せ、農業関係者は「鮮度が高いのでおいしい」と新鮮な地元の味を堪能しました。岩村会長は「地場産の安全でおいしい料理を吉田町の名産品にしていきたい」と意気込みを話していました。

国土交通省中部地方整備局「海岸愛護団体表彰」 年の清掃奉仕活動で川尻区が表彰

海岸の美化、愛護などに功績のあった個人や団体に贈られる国交省中部地方整備局の海岸愛護団体表彰伝達式が7月12日、役場町民ホールで開かれ、志田興一副所長から川尻区自治会(吉永修躬会長)に感謝状が手渡されました。同自治会は、1994年から毎年12月の第3日曜日に地元海岸の清掃活動を実施。その功績が認められ表彰されました。式では「地道な活動を17年間にわたり尽力された功労は多大。心より感謝します」と志田副所長がメッセージを代読。田村町長は「この活動が多くの人に伝わっていくことを願います」などとたたえました。



▲志田副所長から海岸愛護団体として表彰を受ける川尻区自治会の役員ら

だより

熱中症 ぐご存じですか？予防・対処法

熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます。一人一人が熱中症予防の正しい知識をもち、自分の体調の変化に気をつけるとともに、周囲の人にも気を配り、熱中症を予防しましょう。

熱中症とは

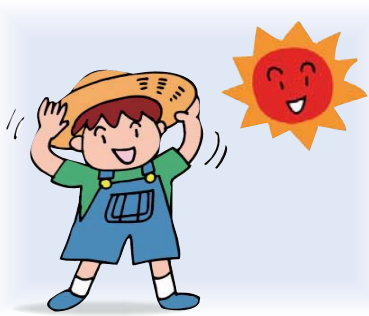
高温多湿な環境で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、吐き気、倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害が起きます。

熱中症は予防が大切

こんな日は熱中症に注意
気温が高い・湿度が高い・風が弱い・急に暑くなった
こんな人は特に注意
肥満の人・体調の悪い人・持病のある人・暑さに慣れていない人・高齢者・幼児

熱中症の予防法

- 熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。
- こまめに水分、塩分を補給
- 涼しい服装をし、外出時には日傘・帽子を使用
- 部屋の風通しを良くし、



- エアコン・扇風機を上手に利用
- 日陰で風通しのよい場所を利用し、こまめに休憩をとる
- 濡れたタオルなどで身体を冷やす
- 体調の悪い時は特に注意が必要
- こんな症状があったら熱中症を疑いましょう
 - 軽度
 - めまい・たちくらみ・筋肉痛・汗が止まらない
 - 中等度
 - 頭痛・吐き気・体がだるい・虚脱感
 - 重度
 - 意識がない・けいれん・高い体温・呼びかけに對し返事がおかしい・まっすぐに歩けない走れない

- ① 涼しい場所へ避難させる
- ② 衣服を脱がせ、身体を冷やす
- ③ 水分・塩分を補給する
 - ※水を自力で飲めない、意識がない、または症状が改善しない場合は直ちに救急車を要請しましょう。

- ④ 高齢者の方は特に注意が必要
 - 熱中症患者のおよそ半数は高齢者（65歳以上）です。高齢者は熱さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに對する身体の調整機能も低下しています。

問い合わせ
健康づくり課(保健センター)
☎32-17000



▲田村町長や町職員と町内の防潮堤や水門、陸こうなどを視察した都司氏（7月17日、吉田漁港付近で）

▶約20～30年後に発生が予想される東海沖巨大地震の対策は急務と訴える都司氏（7月16日、吉田中学校で）



東京大学地震研究所 都司氏が講演 予想される東海沖巨大地震に備えを

町は、今後の最優先課題としている地震、津波対策の第一弾として防災講演会を7月16日、東京大学地震研究所准教授・理学博士の都司嘉宣氏を招き、吉田中学校体育館で開催しました。

東 日本大震災以降、地震や津波に対する関心が高まる中、町が主催する初の「防災講演会」には、一般来場者をはじめ、町内の企業、学校、各自主防災会など約900人が訪れました。また、東京大学総長や文部大臣を歴任し、現在、武蔵学園長で当町の「ちいさな理科館」名誉会長でもある有馬朗人氏が訪れたほか、防衛省陸上自衛隊や国交省河川事務所、県危機管理局などの行政関係者も多数来場しました。

講師を務めた都司氏は「東日本大震災の津波の教訓と、約20～30年後に発生が予想される東海沖巨大地震への有効対策」と題して約2時間講演。都司氏は、現在当町も地震対策の基にしている「静岡県第3次被害想定」の津波の高さ2・4メートルより高くなること強調し、東海地震が単独ではなく、東海・東南海地震が連動して発生した1854年の安政東海地震（マグニチュード8・4）規模の巨大地震へ備えることが急務と訴えました。また、焼津市や御前崎市の寺院にある過去の記録などを例に挙げ、1000年に一度の超巨大地震と津波が発生する可

能性もあると述べました。

今回の講演会は、東日本大震災が想定を超えた津波被害をもたらしたことを受け、本町が東京大学地震研究所へ出向き、都司氏に町独自のハザードマップの作成に関する技術指導を依頼したことから実現したもの。都司氏には、最近の最も有力な学説に基づく東海地震に関連する地震と津波のシミュレーションを行った上で、想定される地震が発生した場合に▼当町にどの程度の地震動や津波が襲来するのか▼当町の既存の防御機能の効果はどうか▼防波堤がどの程度有効なのか▼防波堤がどの程度被害が発生するのか▼地震動の詳細なシミュレーションはどうなるのか▼などの調査や将来に残すべき防御の程度を決定する資料を作成するための技術指導をしていただきます。17日には、吉田漁港や湯日川水門など町内の沿岸部を中心に約1時間視察。都司氏は「誰でも15分以内に逃げられる避難ビルが必要」などとアドバイスもしました。今後、都司氏は当町のハザードマップ作成にあたり、技術指導や助言のため、町を訪れ現地を詳しく視察する予定です。

案内 農研機構野菜茶業研究所施設を一般公開

日時 9月13日(火)9:30~15:00
場所 野菜茶業研究所金谷茶業研究拠点(島田市金谷猪土居2769)
内容 体験や試食、セミナーなど
参加費 無料
問合先 野菜茶業研究所
 ☎0547-45-4105

案内 川の歴史や文化を学ぶ大井川「川まつり」開催

日時 8月19日(金)10:00~16:00
会場 島田市「プラザおおり」
問合先 島田土木事務所
 ☎0547-37-5272

案内 専門の相談員が対応「巡回交通事故相談」

開催日 9月8日(木)
 10:00~12:00
 13:00~15:00
会場 牧之原市民相談センター(就業改善センター2階)
問合先 牧之原市民相談センター
 ☎23-0088(予約制)

案内 引揚者から預かった通貨など返還します

返還している通貨証券など
 ・上陸地の税関または海運局に預けられた通貨・証券など
 ・帰国前に在外公館や日本人自治会などに預けられた通貨・証券のうち、その後日本に返還されたもの

通貨 旧日本銀行券、旧日本軍軍票 など
証券など 支那事変割引国庫債券、大東亜戦争割引国庫債券 など
問合先 清水税関支署 焼津出張所
 ☎054-628-3550

案内 障害者合同就職面接会「ふれあいJOBフェア」

障害者と事業者人事担当者との合同就職面接会を開催します。
開催日時 9月13日(火)13:30~15:30
場所 大井神社 宮美殿
問合先 ハローワーク島田 求人専門援助部門
 ☎0547-36-8609

募集 町ソフトバレーボール大会参加チームを募集

日時 10月2日(日) 8:00~
会場 総合体育館
募集部門 ・男女混合の部
 ・女子の部
参加料 1チーム 1,500円
申込締切 9月9日(金)
申込先 中央公民館
問合先 教育委員会事務局
 ☎33-2152

案内 社会的ひきこもり家族講座を開催します

テーマ ひきこもりの理解と家族ができること
日時 10月27日(木)、11月24日(木) 13:30~16:00
内容 講話とグループワーク
場所 藤枝総合庁舎別館2階
対象 社会的ひきこもり者の家族(両親そろっての参加をお願いします)
申込期限 9月30日(金)
申込・問合先 中部健康福祉センター 障害福祉課
 ☎054-644-9279

案内 初心者のための絵画講習会を開催します

絵でも描いてみようかと思ったときにチャンス。描いてみれば新しい生き方が見つかります。ぜひ挑戦してみてください。
日時 9月4日(日)9:00~16:00
場所 中央公民館3階講習室
内容 花、果物など静物のスケッチと初心者向けの水彩画の講習コース
持ち物 水彩画用道具一式 ※画材・画用紙は準備します
受講料 500円(昼食代、画用紙代を含む)
問合先 町文化協会 絵画部
 ☎32-3419(大塚)

募集 初心者向け韓国語教室の受講生を募集します

韓国語を覚えて、日韓の交流を深めませんか!
開講日 9月5日(月)から12月5日(月)までの期間の毎週月曜日(9月19日、10月10日除く)計12回
時間 19:30~20:50
場所 はあとふる2階会議室 ※開講日と場所については変更する場合があります。
講師 朴蓮實氏
受講料 町国際交流協会会員 3,000円
 会員以外 5,000円(12回分、教材費含む)
募集人数 16人(先着順)
募集期間 8月22日(月)~30日(火)
申込・問合先 町国際交流協会事務局
 ☎33-2135(企画課内)

案内 「なぎなた合同研修会」を開催 初心者大歓迎

日時 9月3日(土)9:00~12:00
場所 総合体育館
内容 なぎなたの基礎 など
問合先 教育委員会事務局
 ☎33-2152

案内 防衛省採用試験案内 自衛官を募集します

・防衛大学校学生…陸海空自衛隊の幹部を養成するコース
一次試験 一般…11月5日(土)、6日(日)
 推薦…9月24日(土)、25日(日)
 ・防衛医科大学校学生…陸海空自衛隊の医師である幹部を養成するコース
一次試験 10月29日(土)、30日(日)
 ・看護学生…陸上自衛隊の看護業務の中心となる自衛官を養成するコース
一次試験 10月22日(土)
各コース共通
応募資格 平成24年4月1日現在で高卒(見込含)21歳未満の者
 看護学生は高卒(見込含)24歳未満の者
受付期間 9月5日(月)~30日(金)(推薦は8日(木)まで)
問合先 自衛隊藤枝地域事務所
 ☎054-643-6391

募集 大井川の水を育む森の育林活動参加者を募集

日時 9月11日(日) 9:00~
場所 白羽山はばたきの森(川根本町尾呂久保)
参加料 300円(保険相当分)
内容 午前 下刈り作業
 午後 山のお話、交流
応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号および「育林活動参加」と記載の上、ご応募ください。
応募期限 8月25日(木)必着
 ※応募多数の場合は抽選。集合場所などの詳細は、ご応募いただいた後に事務局からご連絡します。
応募・問合先 〒428-0313
 川根本町上長尾627
 川根本町役場 企画課
 大井川の清流を守る研究協議会 事務局宛て
 ☎0547-56-2221

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

9月の講座

開催日	講座名
3日(土) 4日(日)	空気と水
10日(土)	秋の虫の声を聞こう ※18:30~
17日(土)	稲刈り体験と足踏み式脱穀機で脱穀しよう
18日(日)	でんぶんを調べよう

時間 13:30~15:00
対象 小学生以上
場所 ちいさな理科館
参加費 100円
申込方法 ①希望講座名②学校名・クラス③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話でお知らせください。
受付時間 10:00~12:00・13:00~17:00(木・金・祝日を除く)
問合先 ちいさな理科館
 ☎34-5533

募集 調査票の配布回収など登録統計調査員を募集

内容 町内で行う各種統計調査に従事し、調査票の配布や回収、審査などを行う業務です。
報酬 1回の調査で3~4万円程度(調査内容や件数により異なります)
身分 非常勤特別職の公務員
応募資格 町内に在住する20歳以上の人で原付自転車、自動車を運転できる人
申込方法 企画課に備え付けの申請用紙に必要事項を記入の上、提出してください。なお、申請用紙は町ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。
 ※今後の主な調査は「経済センサスー活動調査」などを予定しています。
問合先 企画課 企画調整部門
 ☎33-2135

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者相談	すくすく広場
毎週 火・水・金曜日 8:30~12:00、13:00~16:30 役場 5階 教育相談室 相談のある方は、事前にご連絡ください。 問合先 教育委員会事務局 ☎33-2151	9月6日(火)13:30~16:00 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) 相談のある方は、ご予約ください。 問合先 相談員 芝 ☎32-3065 あつまりーナ ☎34-2000	9月21日(水)13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) 相談のある方は、ご予約ください。 問合先 相談員 曾根 ☎32-1779 あつまりーナ ☎34-2000	9月13日(火)10:00~11:30 場所 はあとふる交流広場 ※雨天時2階研修室 内容 ミニ運動会をしよう 持ち物 帽子、お茶、タオルなど 対象者 就園前の親子・自由参加 問合先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
9月14日(水)・28日(水) 13:30~16:00 健康福祉センター(はあとふる)1階相談室 問合先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 受付時間 8:15~17:00(土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)	9月16日(金)13:00~15:00 役場 2階 会議室 相談のある方は、あらかじめご予約ください。 問合先 総務課 ☎33-2131	9月4日(日)・11日(日) 18日(日)・25日(日) 開庁時間 8:15~12:00 13:00~17:00 問合先 総務課 ☎33-2132 ※8月28日(日)は総合防災訓練のため実施しません。
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
9月4日(日)・11日(日)・25日(日) 時間 10:00~12:00 中央公民館1階 ロビー 法律・耐震補強など建築全般 ※事前にご連絡ください 問合先 都市建設課 ☎33-2161	相談は、随時受け付けています。 ※事前にご連絡ください 問合先 産業課 ☎33-2122	9月4日(日)・11日(日) 18日(日)・25日(日) 搬入時間 13:00~15:30 問合先 町民課 ☎33-2102	9月3日(土)・11日(日) ・17日(土)・25日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	9月16日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成22年9月生	9月9日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成22年2月生	9月9日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成20年8月生	9月14日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成21年9月生	9月13日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成21年3月生	9月13日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成20年3月生	9月13日(火)	14:30~15:30
パパ・ママ教室Ⅲ	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
9月16日(金) 18:30~20:30 産後の日常生活、赤ちゃんとお風呂についてのお話 など	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
はじめての絵本教室	町民健康相談		
9月6日(火) ①10:00~10:40 ②10:40~11:20 対象：生後5カ月から誕生日前日までのお子様と保護者 ～絵本を1冊プレゼントします～	9月5日(月)9:30~11:00 運動不足の人、タバコをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。お気軽にお越しください。		

問合先 健康づくり課 (保健センター) ☎32-7000



次回の菜市
9月4日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報
申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

9月の園芸ミニ講座
園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日時 9月10日(土)9:00~
※雨天決行 (室内)

会場 吉田公園内
ヒーリングコア

内容 ビオラの種まき

参加料 無料 (事前の申込みも必要ありません)

持ち物 細かい作業のため、眼鏡の必要な人はお持ちください。

9月の休診日当番医

- 4日 いしだ眼科
☎34-1400
- 11日 玉井整形外科
☎28-6667
- 18日 藤本クリニック
☎24-1200
- 19日 石井内科皮膚科医院
☎22-0013
- 23日 高木内科医院
☎22-0003
- 25日 川田医院
☎32-0154

診療時間 9:00~17:00
※変更することがありますので、ご了承ください。
※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。

総合体育館：9月の主な利用予定

日曜日	曜日	行事名	はじめ~おわり	問合先
4	日	吉田町インテアカオープン大会	8:30~16:00	☎32-7352(益田)
11	日	静岡県ミニランポウオーク協会大会	9:00~15:00	☎32-2208(半田)
13	火	吉田町敬老会	10:00~12:00	高齢者支援課 ☎33-2105
18	日	第5回榛原高校空手道OB会空手道競技大会浅井滄美杯	8:00~17:00	☎090-2689-7649 (山崎)
19	月	秋季南遠女子バレーボール大会	8:00~17:00	大井川高校(佐藤) ☎054-622-3411
23	金	静岡・香川近県	8:00~17:00	町体育協会バドミントン部 ☎32-8587(菊地)
25	日	バドミントン交流会		

学習ホール：9月の主な利用予定

日曜日	曜日	行事名	はじめ~おわり	問合先
11	日	えんかチャリティー歌謡祭	8:30~17:00	☎32-5289(岸端)

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

いじめやいやがらせ、虐待などに困っていたら、お電話ください。
期間 9月5日(月)~11日(日)
時間 8:30~17:00 ※土・日曜日は10:00~17:00
相談電話 0570-003-110
問合先 静岡地方務局 人権擁護課 ☎054-254-3555

広報よしだ(7月号)のお詫びと訂正
7月10日に発行した広報よしだ3ページ「春の叙勲」の中で誤りがありました。正しくは「瑞宝小綬章」です。お詫びし、訂正させていただきます。

案内 「男性ランポウオーク教室」を開催します

足の負担をかけず、適度な運動で、脂肪燃焼できる「ランポウオーク」です。
開催日 9月7日、14日、21日(水)
会場 総合体育館2階剣道場
時間 13:30~14:30
問合先 健康づくり課 ☎32-7000

案内 正しい歩き方で健康にウォーキング教室開催

正しい歩き方・ストレッチなど初心者向けの教室です。
開催日 9月21日(水)
時間 10:00~11:30
場所 住吉会館婦人教室
内容 講話・ウォーキング
持ち物 運動できる靴、飲料水、室内シューズ、タオル
 ※希望する人は直接会場へ
問合先 健康づくり課 ☎32-7000

入札結果

平成23年7月5日執行
抽選型指名競争入札
 ◆公共下水道住吉1号汚水幹線工事(第3工区)
 入札参加 10社
 落札業者 八木産業(株)
 予定価格 24,696,000円
 落札価格 19,876,500円
 落札率 80.48%
 ◆下水道枝線第1工区工事
 入札参加 10社
 落札業者 株廣川組
 予定価格 11,035,500円
 落札価格 8,788,500円
 落札率 79.64%
 ◆坂部29号線配水管布設替工事
 入札参加 10社
 落札業者 高橋建設(株)
 予定価格 7,854,000円
 落札価格 6,636,000円
 落札率 84.49%
 平成23年7月13日執行
指名競争入札
 ◆問屋川排水計画策定業務委託
 指名 5社
 落札業者 昭和設計(株)
 予定価格 7,938,000円
 落札価格 7,140,000円

落札率 89.95%
 ◆道路・河川占用管理システム賃貸借業務
 指名 5社
 落札業者 東京センチュリーリース
(株)静岡支店
 予定価格 99,750円
 落札価格 95,844円
 落札率 96.08%
 ◆大井川清流緑地管理業務委託
 指名 8社
 落札業者 有岩本造園
 予定価格 11,130,000円
 落札価格 10,395,000円
 落札率 93.40%
 ◆西の宮公園・川尻大道公園・川尻児童公園管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 田中造園
 予定価格 4,851,000円
 落札価格 4,620,000円
 落札率 95.24%
 ◆大道公園・吉田海岸緑道管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 清水造園
 予定価格 1,995,000円
 落札価格 1,732,500円
 落札率 86.84%

◆海岸幹線・住吉幹線・中央幹線街路樹管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 有松浦造園
 予定価格 6,961,500円
 落札価格 6,615,000円
 落札率 95.02%
 ◆大幡川幹線(南部)・さくら団地前町道・東名川尻幹線街路樹管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 有岩本造園
 予定価格 5,953,500円
 落札価格 5,670,000円
 落札率 95.24%
 ◆大幡川幹線(北部)・東名大井川線・大幡大井川線街路樹管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 有良知園芸
 予定価格 3,297,000円
 落札価格 3,150,000円
 落札率 95.54%
 平成23年7月21日執行
指名競争入札
 ◆配水管・給水管漏水調査業務委託
 指名 5社
 落札業者 株リクチ漏水調査

予定価格 1,995,000円
 落札価格 1,890,000円
 落札率 94.74%
 ◆湯日川親水公園・小幡路公園管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 有松浦造園
 予定価格 6,436,500円
 落札価格 5,827,500円
 落札率 90.54%
 ◆青柳公園管理業務委託
 指名 5社
 落札業者 大石林造園
 予定価格 1,046,850円
 落札価格 1,018,500円
 落札率 97.29%
 ◆吉田町防災資機材等整備
 指名 8社
 落札業者 有協和消防機商会
 予定価格 10,090,500円
 落札価格 8,295,000円
 落札率 82.21%
 ◆庁舎電話交換システム賃貸借
 指名 8社
 落札業者 都築電気株浜松営業所
 予定価格 273,000円
 落札価格 120,036円
 落札率 43.97%

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。

問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



ちいさな「アニスト」チャリ
ティーンコンサート開催!



▲今年も24人ちいさなピアニストが参加します。元気でかわいい演奏を楽しみください。※写真は昨年コンサートの様子

図書館で、ちいさなピアニストたちによるコンサートが開催されます!
日 時 8月28日(日) 13:00 開場 13:30 開演
場 所 視聴覚ホール
演奏者 町内在住・在学の幼児・児童・学生ら
共 催 Yoshidaユアニシモ
入場料 無料
子どもたちの大好きな音楽や得意な曲を披露するコンサートです。ぜひちいさなピアニストたちの演奏をお聞きください。



●今夏は地震、津波などの災害・原子力・節電などの本を集めて特別展示を行っています。こちらも映画会とあわせてどうぞ。

映画会のお知らせ

日 時 9月4日(日) 14:30~15:30
場 所 視聴覚ホール
内 容 『首都水没』
2010年4月、国は報告書『首都圏水没』を公表。大規模水害が住宅街や地下空間を襲う事態に警鐘を鳴らした。都市が抱える「水へのせい弱さ」を調査に基づきCG化し、徹底検証。地球規模の気候変動の中、『首都水没』の危機とその

対策を考える。「水の脅威」に対する防災をこの映像を通して、もう一度考えてみてください。
映画会は、どちらも入場無料。整理券なしでどなたでもご覧いただけますので、お気軽にお越しください。
FM島田(76.5MHz)「昼どき!聴きドキ!」で「情報キャッチ」で毎月第1木曜13時ごろに「吉田町立図書館のお知らせ」を放送中。

8月 図書館休館日のお知らせ 9月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6					1	2	3	
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		

開館時間10:00~18:00(毎週木曜日は19:00まで)
*●のついた日が休館日

催し物のご案内

- ◎交流ストリート
・8月16日(火)~21日(日) 「天体写真展示会」(2階)
・9月8日(木)~22日(木) 「海の子作品展」(1、2階)
- ◎2階おはなし室
・おはなし会 (0~2歳向け)
8月17日(水) 11:00~
9月7日(水) 11:00~ (3歳~小学生向け)
8月20日(土) 14:30~
9月3日(土) 14:30~
- ◎リサイクル雑誌の配布
日時 8月17日(水) 10:00~
場所 一般図書フロア カウンター前
配布雑誌 2010年7月号
対象 町民 1人5冊まで
※お名前とご住所を記入していただきます。

問い合わせ 図書館 電話33-3434 FAX33-2300 URL http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/ 携帯電話からはhttp://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/

つくってみませんか 学校給食メニュー

M E N U Vol.65



ゴーヤーチャンプルー

緑のカーテンで大活躍のゴーヤーは、カロテンやビタミンCが豊富で夏バテを予防する野菜です。今回紹介する料理は、下処理を丁寧にして苦味を薄くしたり、ウィンナーソーセージを使ったりして、ゴーヤーが苦手なお子さんにも食べやすいレシピです。

- 材 料 (4人分)
ゴーヤー.....50g
豆腐.....80g
ウィンナーソーセージ.....60g
卵.....60g(大1個)
- 作り方
①ゴーヤーは縦半分に切り、スプーンなどを使って種とワタを取り除く。薄く切って、塩(分量外)でもむ。水洗いして、サッとゆでる。豆腐は1.5gの角切にしてゆでしておく。ウィンナーソーセージは5mm位の輪切りにする。

- モヤシ.....100g(1/2袋)
ごま油.....小さじ1
しょうゆ.....小さじ1/2
塩.....少々
削り節.....6g(小2袋)
- ②フライパンを熱しごま油を引く。ウィンナーソーセージ、モヤシ、豆腐、ゴーヤーの順に炒め、塩としょうゆで味付けする。
- ③ほぐした卵を回しかけて炒め、卵に火が通ったら、削り節を加える。

店報はいだん 葉月

頂きに雪ある富士の山開き 竹内 初枝
稽古ごと終えて外に出る蝉しぐれ 岩本 敦子
街角の看板飛ばす夏嵐 植田 武美
向日葵やじゃあねと帰る子等の声 植田 行江
一輪車上手に漕ぎぬ青田道 大塚 和世
友有りて幸せなりし夕端居 鈴木 蝶
老どちの団扇はなさず歩きけり 武田 ハツ
朝顔に一声かけて水与え 田中 草雨
土用千の逃げ遅れたる大鯰 田嶋 基次
青富士やあじさしの舞雪のごと 松浦 伸博
水引く真上は雲の通りみち 山村 宏
葉陰にて取り忘れたる胡瓜かな 良知 晴世
蒲焼の匂ふ窓辺や土用丑 坂部 世記

人の動き

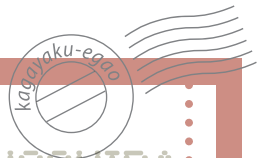
平成23年7月31日現在
●総人口30,579人●
住民基本台帳 人口 29,613人 (前月比+30人)
男 14,846人 女 14,767人
世帯数 9,834戸 (前月比+20戸)
組数 540組 (前月比±0組)
出生 27 死亡 17
転入 72 転出 52
外国人登録 人口 966人
男 466人 女 500人

ご逝去お悔やみ申し上げます

地区氏名世帯主	住所	故人
北 区	片岡 尻	住吉 本橋
大 区	米村 藤原	大石 保村
勝 区	里勝 太郎	幸次 義和
本 区	泰和 本	本 本
人	二 寿	人 人 人

*7月1日~31日までにご家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

あなたの税金が町をつくります
8月の納税
町 県 民 税 第2期
国民健康保険税 第2期
8月31日水までに納めてください
納税は口座振替が便利です
問合せ 税務課 収納管理部門 電話33-2109



YOSHIDA

8月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



うえしまさわ
上嶋 咲和 ちゃん
(1歳・片岡)

1歳おめでとう！食いしん坊で
甘えん坊の咲和ちゃん元気に育
ってくれてありがとう♡



すぎもとあい
杉本 藍 ちゃん
(3歳・神戸)

泣き虫だけど、弟思いの藍！
ずっと仲良しでねっ！
3歳、おめでと～☆



おおむらりく
大村 理貢 くん
(2歳・住吉)

仮面ライダー大好きりくくん
♡将来は優しいヒーローにな
ってね。2歳おめでとう！！



のなかあゆ
野中 彩夢 ちゃん
(3歳・片岡)

歌が大好きな彩夢ちゃん☆こ
れからもいっぱい歌を唄って
みんなに聞かせてね♡♡♡



おおむらねね
大村 寧音 ちゃん
(1歳・川尻)

お誕生日おめでとう！寧音に
出逢えて、お父さんもお母さ
んもとっても幸せです。



かもあかなえ
鴨岡 奏絵 ちゃん
(3歳・住吉)

いつも元気いっぱいのかな
ちゃん♡これからも我が家の
太陽でいてね。

**お子さんの
かわいい笑顔募集！**
9月号の対象者

▶町内在住で9月に1歳～3歳(平成20・21・22年の各9月生まれ)の誕生日を
迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は、当選した人のみにこちらから詳細な書類を送付します。
応募期限 8月22日(月) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131

Editor's note

編集後記

「なでしこJAPAN」が
サッカー女子W杯制覇とい
う偉業を成し遂げました▼
今回の勝利は、運だけでは
ないはず。選手らの普段の
並々ならぬ努力が結果に結
びついたのでしょう。また、
試合に出場した選手、控え
選手、チームスタッフ全員
のチームワークも勝因の一
つだと思えます。そのチー
ムワークが出場した選手を
後押しし、いつも以上の力
が発揮できたのではないで
しょうか▼8月28日には、
総合防災訓練が実施されま
す。今年は県内の中央会場
として選ばれ、島田市、牧
之原市、川根本町、吉田町
の2市2町が中心となり訓
練を行います▼東日本大震
災を目的に当りにした私た
ち。普段の訓練と自主防災
会や隣近所のチームワーク
こそが最大の防災力となり、
災害時において絶大な力を
発揮できるのではないで
しょうか。

総務課秘書広報部門 岩下聡